

# 国内染色加工場として初めて主管拠点での 「GRS 認証」の取得を目指す

－サステナブル経営に向けた国際的な取り組みを強化－

小松マテレー株式会社（本社：石川県能美市、代表取締役社長：中山大輔）は、アメリカの NPO 法人 Textile Exchange が制定する GRS（Global Recycled Standard）認証を、日本の染色加工場として主管拠点で初めての取得を目指します。2025 年上旬をめどに認証の取得を予定しております。

当社はすでに、リサイクル素材の含有率や工程管理の要件を定める RCS（Recycled Claim Standard）認証を取得しておりますが、GRS 認証は RCS 認証で求められる要件に加え、社会、環境、化学の各分野における要件を満たすことを基準とした国際認証です。

## ■ GRS 認証とは

GRS 認証は、環境に配慮した繊維素材の普及・啓蒙を目的とするアメリカの NPO 法人 Textile Exchange によって定められた国際的な自主基準で、リサイクル含有物や加工流通過程管理、社会および環境保全の実行、化学物質規制に関する第三者認証の要件を設定しています。

## ■ サステナブル経営に向けた国際的な取り組みを強化

当社は 2025 年 1 月に、品質保証（Quality Assurance）、環境・エネルギー（Environment & Energy）、および安全防災（Safety & Disaster Prevention）に関わるさまざまな課題に先進的に取り組むためのサステナブル専門部署として、「QES 室」を新設しました。

現在に至るまで、欧米ブランドを中心に人権面・環境面・製品安全面について当社への要望が年々増加しており、これについては営業部門が窓口となり対応してまいりました。今後は、QES 室が欧米ブランドの専門家と主体的にコミュニケーションを取り、国際的なサステナブル経営への実現に向けた役割を担うこととなります。

## 具体的な取り組み

### ① リサイクル資源の活用推進

製品に使用されるリサイクル素材の含有率を明確にすることで、資源の有効活用と循環型社会の実現に貢献します。

### ② 責任ある製造プロセスの実践

環境保護だけでなく、人権の保護や適正な労働環境の確保が求められます。当社は、すべての製造工程で従業員の安全や人権を尊重し、社会的責任を果たすものづくりを徹底していきます。

当社は、さまざまな国際基準に対応した高品質な製品を提供することで、世界市場における日本製品の価値を高め、持続可能なものづくりの先進事例を共有し、業界全体の活性化を促進できるものと期待しております。

このように、業界全体の成長と持続可能な社会の実現を目指し、責任ある企業活動を続けてまいります。

#### **<本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先>**

小松マテレー株式会社 総務部 広報課 TEL : 0761-55-8070 / FAX : 0761-55-8101